



はままつの教育の情報化

Vol. 3

8月には、「学習者用タブレット型端末借用同意の確認について」の文書にて、令和3年度末までに市内すべての小中学校に1人1台となる学習者用タブレット型端末の配備を予定しているとお伝えしましたが、現在、2学期末までに、市内すべての小中学校において、タブレット型端末の導入が完了する予定で作業を進めています。3学期は、1人1台タブレット型端末の環境が整ってのスタートとなり、今後、各学校でICTを活用した教育が推進されていくこととなります。

現代の情報化の進展には目を見張るものがあります。ネット通販や電子マネーを使っただけの買い物が簡単にできるようになったり、様々なシーンでの自動精算化が進んだり、身近なスーパーマーケットのレジ付近の風景でさえも一昔前とは違ってきています。今の子どもたちが大人になる頃の社会は、現代よりも更に情報化が進んでいることが予想されます。

そのような社会で生きていく子供たちにとって、情報活用能力を育成していくことは、とても重要です。学校では、ICTを活用した個別学習や協働学習により、思考力・表現力を育成するとともに、情報のモラルやマナーについても力を入れて指導しています。今回の号では、情報活用の第1歩であるパスワードについての子供たちへの指導内容と、保護者の皆様にもご理解をいただきたい考え方をお知らせします。

子供たちには次のように指導しています

1 パスワードとは？

情報セキュリティ ① 鍵とは

リアル 玄関 鍵

もしかけなかったら

不法侵入 窃盗 強盗等

ネット 端末 パスワード

なりすまし 個人情報流出 盗難・盗聴 盗用操作等

家の鍵と同じく、端末、アプリ、ウェブサービスを利用する時には、パスワードの設定が重要。

- ① 玄関には鍵をかけて、家や家族を守っています。
- ② 同じように、自分の情報を守るための鍵の役割をするものがパスワードです。
- ③ 鍵を他の人に渡さないのと同じように、パスワードは他の人に教えないようにしましょう。

浜松市教育委員会

2 パスワードの設定について



- ① パスワードは推測されにくいものにしましょう。
- ② 例えば、自分なりのストーリーや好きな文章などを参考に、推測されにくい忘れにくいパスワードを設定しましょう。
- ③ パスワードを見える場所にメモ書きするのはやめましょう。

学校ではこのような指導の下、自分でパスワードを決め、自分で管理することを子供たちに指導をしています。ただし、小学校1年から3年までは、パスワードの設定が難しいこと、まだ英数字を習っていないことの2つの理由から、ランダムに設定したパスワードを配付し（12月1日に配付）、それを使うようにしています。

子供たちがパスワードを忘れてしまった場合には、学校で再設定の作業を行うことができますので、ご安心ください。

ご理解いただきたい Google アカウント・パスワードの考え方

保護者の皆様方におかれましても、下枠内を参考に、パスワードは個人のものであるという考え方の元、子供たちを見守っていただきますようお願いいたします。



- Google アカウントは、市内小中学校の児童生徒が学習に使用するために、浜松市教育委員会から配付したものです。学校の教育活動以外で使用することは想定していません。
 - パスワードは、個人で管理するものです。「なりすまし」等を防ぎ児童生徒の安全を守るためにも、将来情報化社会で生きていく資質を養うためにも、この考え方を大切にされた指導をしていきます。児童生徒を支援する目的でパスワードを知るとは問題ありませんが、保護者の方が子供の Google アカウントを使用することは、ご遠慮ください。
- ※ 今までは、コロナ禍という緊急対応もあり、保護者の皆様に子供用の Google アカウントを活用し、動画等の配信をご覧いただいたこともありますが、二重ログインによる様々なトラブルを回避するためにも、今後は使用を控えていただきますよう、ご協力よろしく申し上げます。